



保護者様

令和6年5月2日

家庭学習の手引き

浦安市立南小学校
浦安市立舞浜小学校
浦安市立堀江中学校

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、小中学校の学習は、将来、社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校で学力向上に取り組んでいくと同時に、学校と家庭が連携することで学習内容がより定着し、学力が伸びていくと考えます。

そこで、堀江中学校区3校の教職員により「家庭学習の手引き」を作成いたしました。この手引きをお子様と一緒にご覧いただき、よりよい家庭学習の習慣化に向けてご活用いただければ幸いです。

○なぜ家庭学習が大切なのか

小学校6年生と中学校3年生を対象として行われる全国学力・学習状況調査において、

- ・小中学校とも一日当たりの学習時間が長い児童生徒のほうが、正答率が高い傾向があること。
- ・家で、自分で計画を立てて勉強したり学校の宿題や授業の予習・復習をしたりしている児童・生徒のほうが、正答率が高い傾向が見られること。

が明らかになっています。

また学習指導要領でも、「小中学校を通じ、学習習慣を確立することは極めて重要であり、家庭との連携を図りながら、宿題や予習・復習など家庭での学習課題を適切に課すなど家庭学習も視野に入れた指導を行う必要がある。」とされています。

○家庭学習のポイント（保護者の方へのお願い）

- ①規則正しい生活（早寝、早起き、朝ご飯）
- ②毎日決めた時間に机に向かう。
- ③一日の学習時間を決める。
- ④テレビや音楽を消す。
- ⑤マンガやゲーム、お菓子など気が散るものを近くに置かない。
- ⑥毎日内容の確認をし、がんばりをほめる。



○家庭学習の前に（児童生徒のみなさんへ）

- ・学校からの手紙を、いえの人にわたしましたか。
- ・机の上はかたづいていますか。
- ・テレビやゲームは消しましたか。
- ・しせいやえんぴつの持ち方は正しいですか。

各学年の家庭学習のめやす

	目 標	内 容
1 年	<ul style="list-style-type: none"> ・いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。 ・まいにち、10ぶんいじょうはがんばってがくしゅうしましょう。 ・てれびをみないでやりましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント
2 年	<ul style="list-style-type: none"> ・いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。 ・毎日、20ぶんいじょうはがんばってがくしゅうしましょう。 ・テレビを見ないでやりましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント
3 年	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日家庭学習をするしゅうかんを身に付けましょう。 ・毎日、30分以上はがんばって学習しましょう。 ・集中して学習に取り組みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント
4 年	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日家庭学習をする習慣を身に付けましょう。 ・毎日、40分以上はがんばって学習しましょう。 ・自主的な学習にも取り組みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント ③家庭学習ノート (自由課題)
5 年	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的に家庭学習をする習慣を身に付けましょう。 ・毎日、50分以上はがんばって学習しましょう。 ・興味を持ったものについて、自主的に学習を進めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント ③家庭学習ノート (自由課題)
6 年	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習をする習慣を確実に身に付けましょう。 ・毎日、60分以上はがんばって学習しましょう。 ・自分に合った学習を見つけ、自主的に学習を進めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①音読・読書 ②ドリル・プリント ③家庭学習ノート (自由課題)
中 学 校	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験に向けて、家庭学習を習慣化しよう。 ・毎日、学年×1時間以上はがんばって学習しよう。 ・将来の夢や目標に向けて、自分に合った学習時間を見つけ、自主的に学習を進めよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①漢字・計算・単語練習 ②スタディガイドを活用した各教科の予習・復習

○家庭学習ノートの進め方

- ①学習ノートを1冊用意します。
 - ②自分で考えて復習や予習、調べ学習などをします。
- 例) 教科書を読む
教科書の問題をもう一度解く・丸つけ・直し
ドリルを繰り返し解く・丸つけ・直し
漢字練習をする
自分で用意した問題集を解く・丸つけ・直し
興味のあることを調べてまとめる など



○家庭学習のあとに

- ・しっかり学習できたか振り返りましょう。(高学年以上)
- ・時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。(教科書・ノート・学習で使うもの)
- ・えんぴつをけずりましょう。